

令和3年度ひろしまの森づくり事業の取組状況について

1 要旨・目的

森林の持つ公益的機能を最大限発揮させ、健全な状態で次の世代へ引き継いでいくことを目的とし、県民の理解と協力の下、森林の整備や保全活動を行う「ひろしまの森づくり事業」について、令和3年度の実施状況を報告する。

2 現状・背景

令和3年度は、「第3期ひろしまの森づくり事業に関する推進方針」に沿って、県民活動に影響が大きい場所の人工林の間伐や、地域課題を抱える里山林の整備などに取り組んだ。

3 概要

(1) 補助金事業

前年度に続き、手入れ不足の人工林の間伐や県産材の利用拡大に取り組んだ。(単位：千円)

区 分	主な取組内容	R2 実績	R3 実績	
		事業量	事業量	事業費
環境貢献林整備事業	○手入れ不足の人工林の間伐 ○間伐実施に必要な作業道の整備 等	635ha	612ha	302,656
県産材消費拡大支援事業	○住宅分野等に県産材を利用する取組への助成	24 千m ³	26 千m ³	85,587
森林病虫害被害対策事業	○松くい虫被害予防のための薬剤地上散布等	13ha	13ha	2,433
合 計				390,676

(2) 交付金事業

鳥獣被害や竹の侵入防止など、地域課題解決のための里山林整備に取り組んだ。(単位：千円)

区 分	主な取組内容	R2 実績	R3 実績	
		事業量	事業量	事業費
里山林整備事業	○放置され景観が悪化した里山林の保全管理 ○鳥獣の隠れ場所となる里山林の整備等	169ha	154ha	278,266
里山保全活用支援事業	○住民団体や森林ボランティア団体等が自ら企画・立案して実施する森林保全活動への助成	5 千人	7 千人	26,563
森林・林業体験活動支援事業	○小学生等を対象にした森林・林業体験活動への助成	8 千人	8 千人	30,596
里山活用・保全活動支援事業	○小規模林業経営を目指す団体等に対する資機材整備経費への助成等	4 件	6 件	8,497
特 認 事 業	○住民団体等が地域の森林資源を保全する活動への助成等	21 件	22 件	139,117
事業推進費等	○事業の透明性確保のための市町協議会の運営等	—	—	16,891
合 計				499,930

(3) 県民意識の醸成

森林への理解を広め、担い手を育む啓発活動を実施した。(単位：千円)

区 分	主な取組内容	事業費
広報活動等	○タレントを起用した SNS や WEB 広告, テレビ番組を活用した PR ○新聞広告, 市町広報誌による事業内容の周知	22,004
合 計		22,004

【令和3年度実績額合計：912,611千円】

※端数調整により一致しない場合がある

(4) 取組事例

ア 手入れ不足の人工林の間伐（環境貢献林整備事業）

手入れがされず放置され、緊急に整備が必要な人工林について間伐を実施した。（尾道市）



実施前



実施後

イ 侵入竹の伐採・利用（里山林整備事業・里山保全活用支援事業）

繁茂して人の立入を阻み、里山の景観を悪くしていた竹林を伐採整理し、チップ化して土壌改良等に活用する取組を実施した。（庄原市）



放置された竹林



チップ化作業



実施後

ウ 次世代に向けた森林・林業体験学習（森林・林業体験活動支援事業）

木を伐り出し、地域通貨と交換することでエネルギー循環型モデルを学ぶ取組を実施した。（北広島町）



市内の小学校で、県産材で作成された製品を組み立てる授業を実施した。（竹原市）



(5) 今後の対応

令和4年度以降は、第3期事業の検証結果や県民意見を踏まえて制定した第4期の推進方針に沿って、事業を推進することとしている。